

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日 13:00～14:00	会長	青木 恭子
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	荒山 久美
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	藤谷 猛



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度名古屋アイリスRCのテーマ

柔軟性を尊重し活気と充実のアイリスに

●お問い合わせ: office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト: http://www.nagoya-iris-rc.jp

第357回 例会

2021年3月24日 13:00～

- 司 会 島村恵三 例会・出席・親睦委員長
- 斉 唱 手に手つないで
- 出席報告 出席者数 19名 / 28名
出席率 67.85%

ニコボックス

- 青木恭子 会長
牧野さん、もうお別れですか。名古屋で成績を上げてしまいましたね。4月7日のごさいさつ楽しみにしています。
- 加藤正広 書記
アイリス会が開催されます。4月15日、春日井カントリークラブで行います。予想の好きな方はぜひ加藤までご連絡ください。

会長挨拶



桜が咲き季節は春を迎えました。満開に咲き美しい限りです古来より桜はいろいろ語ってきました。「風さそふ 花よりもなほ われは又 春の名残を いかにとやせむ」は浅野内匠頭の言葉で、赤穂浪士が立ち上がったきっかけとなりました。受験に落ちた時は「サクラチル」。予科練の歌に「七つボタンは桜にいかり・」とあります。個人的なことではありますが、私の夫は法事の時に今年の桜を待ちましようと言いつつ、桜が咲く前の2月に亡くなりました。義母は桜の花が咲くころに死にたいと言っていたことがあります。人々はコロナ禍とか経済不況、時短営業、ワクチンなどの言葉があふれ振り回されていますが、桜を見て安心感に浸ることが出来ます。自然は何くわぬ姿で与えられた命を誇ることなく見せてくれていてそこに変わらぬものへの拠りどころを見つけていくことが出来ます。このコロナの迷いの時、桜は何を語るのでしょうか。私なりの考えとして、桜は平然と生きることを教えてくれていると思うのです。

変わらぬものは地球の自転。朝が来て東から太陽が現れ夕方には西へ隠れていきます。夜を過ぎれば又その繰り返し。人生は10か月で生まれ時間を経て決められたまま青年から大人になり体内にセットしてあるまま

にやがて次の世へ旅立ちます。小さな虫から大きな動物、魚達に至るまで自分たちの意志とは関係なく変わらぬものだと気が付きます。少しの個性と少しの自由が与えられているのみです。激動の社会を迎え振り回されていると思いつく中変わらぬものがかいかに多く底辺を支え厚く土台にあると思えば、地球もさほど変わっていることもなく人々も基本変わらず大体与えられた命を生きたと思うことが出来ます。一喜一憂する表面の変化にとらわれず、例えば温暖化といえども自然にこのようになったのであり、人間がどうこうおこがましくも出来ないと思います。普通の心でいたらどうでしょうか？心まで蝕まれることのないように変わらぬものを信じていくというのはどうでしょうか？マスクと消毒、密は気を付けるくらいの軽い気持ちで変わらぬもの大切なものとしてアイリスロータリークラブの友情を揚げなければなりません。

委嘱状授与



来年度地区出向者としての会員増強委員会委員をされる菊地富士子さんに青木会長より委嘱状の授与がありました。

委員会報告

本年度もコロナ禍の中にあい思うようにロータリー活動が行えておりませんが、これまでの各委員会の経過報告を各委員長から報告がありました。

- ・公共イメージ向上委員会 藤谷委員長
- ・奉仕プロジェクト委員会 深見和久委員長
- ・米山記念奨学委員会 ボルジド委員長
- ・例会運営・出席委員会 島村委員長

